

食塩水（2種類の混ぜ合わせ）

12%の食塩水 200 g と 4%の食塩水を混ぜると 7.2%になります。
このとき、4%の食塩水は何 g まぜましたか。

とにかくこの問題は時間をかけずにサクッと解きたいところです。
今回紹介する解き方（考え方）に慣れると暗算で処理することもできます。
食塩水の応用問題への対応力をつけるためにもとても重要な問題です。

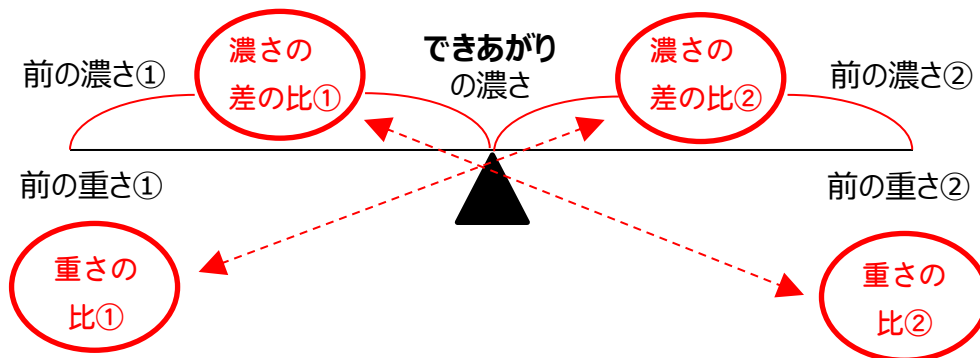
まずはこう解け！

Step1 てんびん図を書く！ ポイント

Step2 食塩水の重さの比と、濃さの差の比が

反比例（逆比の関係）になることを利用して計算！

確認しておこう！【てんびん図の書き方と計算】

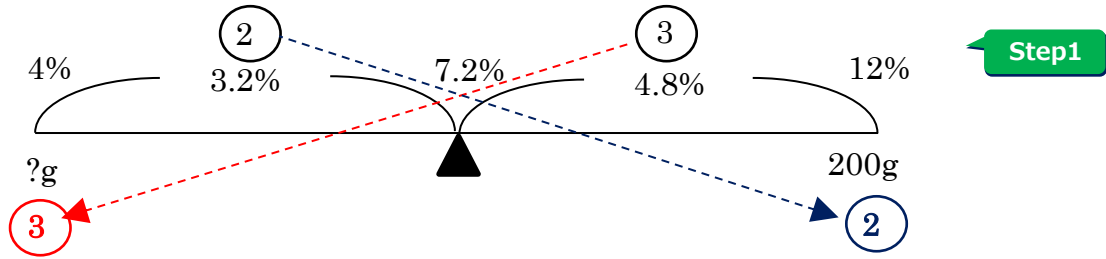


$(\text{重さの比①}) : (\text{重さの比②}) = (\text{濃さの差の比②}) : (\text{濃さの差の比①})$

→重さの比がでたら濃さの差の比をクロス型に書き込む

→濃さの差の比がでたら重さの比をクロス型に書き込む

※なぜこのようになるのかは「加える量が多い食塩水の濃さに近づくこと」を考えましょう。


解き方


濃さの差を見ると

$$7.2 - 4 = 3.2 \quad , \quad 12 - 7.2 = 4.8 \quad \text{その比は } 3.2 : 4.8 = 2 : 3$$

Step2

重さの比を図のようにクロス型（逆比になるように）に書き入れると

$$\textcircled{2} = 200$$

$$\textcircled{1} = 100$$

$$\textcircled{3} = 300$$

答え 300